

令和6年度 葉山こども園自己評価表

<教育保育理念>

子どもの未来のために、子どもの全面発達を

<教育及び保育の目標>

- ・全身の運動感覚を育て、身体の巧緻性を育てる
- ・職員や友達を信頼し、安定した関係の中で自分らしく保育園生活を楽しむ
- ・環境を創意工夫し、絵本、歌、自然現象、表現遊びに興味を持たせ感性の土台を創る

評価・・・次の基準によって評価欄に記入する	
◎	十分理解している(十分できている)
○	理解している(できている)
△	努力が必要である

項目	内 容	評価
要領 幼保連携型認定こども園教育・保育	1. 保育・教育目標は教育・保育要領に基づき、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している	◎
	2. 目標は、施設・地域の特色を生かしている	◎
	3. 目標は社会の要請や保護者の願いを考慮した柔軟な計画を作成している	○
	4. 子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮しながら保育・教育を行っている	◎
	5. 保育士及び保育教諭は、自らの実践を常に振り返り、評価し、専門性の向上に努めている	◎
保育・教育内容	1. 子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている	◎
	2. 環境の構成を生かした保育・教育や過程を常に工夫している	◎
	3. 素材・用具を適切に活用しているか	○
	4. 評価結果をもとに保育・教育の改善に努めているか	◎
	5. 身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣等、総合的に多面的に子どもの状態を把握している	◎
	6. 食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培う工夫をしている	◎
事 行	1. 行事の種類や実施回数は適切である	○

	2. 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	◎
	3. 計画・実施・評価・改善の体制をとっている	◎
	4. 保護者の要望や意見を取り入れている	○
保健・安全管理	1. 学校健康法を把握し、園児の健康についてのねらい・内容を理解している	◎
	2. 事故予防・救急処置・火災・地震・不審者侵入等に臨機応変に対応できている	○
職員間	1. 各担任間の連携、他職種職員との連携が出来ている	◎
	2. 各クラス間、事務所への報告・連絡・相談(報連相)が出来ている	○
療育支援の理解と取り組み	1. 特別な支援の必要な子どもへの個別指導計画作成し、発達支援をしている	○
	2. 参観や保育、授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解している	◎
	3. 計画を立てて情報を交換し、それを交流活動に活かしている	◎
保護者との連携	1. 連絡帳のみに頼らず、登降園時のわずかな時間でもコミュニケーションをとる努力をしている	◎
	2. 懇談会や保護者面談を通して保護者の子育て感を聞き取り、連携して子育てにあたっている	○
	3. 教育・保育事業についてアンケートを実施し、保護者意見や園に対しての満足度を調査している	○
支援 地域子育て	1. 地域との交流意義を感じ積極的に取り組んでいる	△
	2. 地域における子育て家庭に心を寄せ、気軽に立ち寄る雰囲気がある	○
連携 小学校との	1. 小学校との接続について教育課程に盛り込まれている	◎
	2. 円滑な接続のために小学校の授業参観、懇談会・交流・職員の研修、園訪問を実施している	◎
研修	1. 園で定めた園内外の研修に意欲的に参加し、園の保育に還元している	◎
	2. 自己が成長するために進んで自主研修に参加している	◎